

バッテリーについて

1. バッテリーの使用時間の目安※

流量設定	連続0.25L/分	連続0.5L/分	同調1L/分相当	同調1.5L/分相当	同調2L/分相当
バッテリー(小)	約2時間	約1時間30分	約2時間	約1時間40分	約1時間30分
バッテリー(大)	約4時間10分	約3時間10分	約4時間10分	約3時間30分	約3時間10分

※ 新品・満充電時 消費電力個体差の範囲の中で平均的な機台の実力を記載(20℃環境における測定)。
使用時間は、充電状態やバッテリーの劣化度、使用環境温度またはオートデマンド機能動作状況によって異なります。

2. 満充電までの時間の目安

バッテリー(小)	約3時間	バッテリー(大)	約5時間
----------	------	----------	------

3. バッテリーの残量の確認方法 (バッテリー(小) / バッテリー(大))

残量を確認するときは、切り替えボタン  を押すと、液晶画面にバッテリー残量が表示されます。残りどれだけ使えるかの目安を確認できます。

 は点灯(常時表示されている状態)、
 は点滅(表示されたり、消えたりしている状態)を表します。

コンセント・シガレットライターに接続していないとき(非充電中)

残量表示 (液晶)							
残量	運転不可	5分未満	20%以下	21~40%	41~60%	61~80%	81~100%

ハイサンソ ポータブル[®] αⅢ 「故障かな？」のしおり

認証番号:304ADBZX00043000
製造販売業者:帝人ファーマ株式会社



警告

本資材は、取扱説明書の一部を
抜粋したものです。
医師の処方および指示に従い、
ご使用前に取扱説明書をよく
読み、正しくお使いください。



ハイサンソ ポータブル[®] αⅢ の処方

安静時	同調1・1.5・2 L/分 相当	連続流0.25L/分	時間
		連続流0.5L/分	時間
労作時	同調1・1.5・2 L/分 相当	連続流0.25L/分	時間
		連続流0.5L/分	時間
睡眠時	同調1・1.5・2 L/分 相当	連続流0.25L/分	時間
		連続流0.5L/分	時間

体調が悪い時は主治医にご連絡ください

医療機関名

電話番号

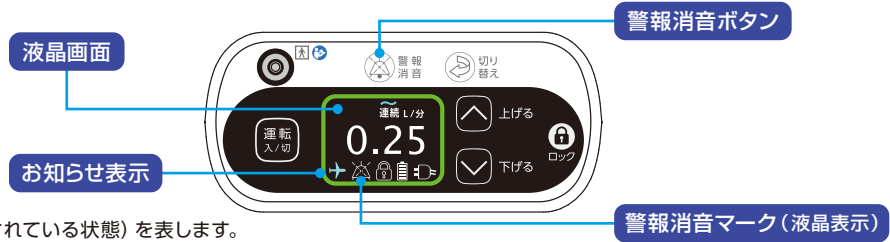
あなたの主治医

先生

連絡先

「故障かな？」と思ったら

酸素ボンベ等の代替酸素供給源をお備えの方は、**酸素ボンベ等**に切り替えた上で下記の処置を行ってください。
下記の処置を行っても解決しない場合や、該当項目のない場合は、本装置を停止して「連絡先」に連絡してください。



黄 は点灯（常時表示されている状態）を表します。
赤 黄 は点滅（表示されたり、消えたりしている状態）を表します。

液晶画面（エラーコード）	音声メッセージ	原 因	処 置
(E02、E03、E06、E10、E14)	連絡先に電話してください。	本装置内部の機器異常	●酸素ボンベ等の代替酸素供給源に切り替え ●「連絡先」に連絡
	装置の温度が上昇しています。連絡先に電話してください。	装置の温度上昇による一時的な機器の異常	
(E13)	バッテリーの残量が無くなりました。コンセントに接続または予備のバッテリーに交換してください。	バッテリーの残量なし	直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備のバッテリーに接続
(E18、E15)	カニューラやチューブが折れていないか、確認してください。	長時間カニューラやチューブが折れ曲がっていたり、つぶれたままの状態になっている	カニューラやチューブの折れ曲がり、つぶれの確認
(E04、E05、E07、E11、E16、E26)	連絡先に電話してください。	●装置内部の異常 ●酸素濃度低下	●酸素ボンベ等の代替酸素供給源に切り替え ●「連絡先」に連絡
	装置の温度が上昇しています。連絡先に電話してください。	装置の温度上昇による一時的な酸素濃度や機器の異常	
(E12)	コンセントに接続して、連絡先に電話してください。	バッテリーの故障、または著しい劣化	●ACアダプター、DCアダプター、または予備のバッテリーに接続 ●「連絡先」に連絡
(E17)	流量設定をもう一度やり直してください。警報が続く場合は、連絡先に電話してください。	流量設定ボタンの誤操作	流量設定を正しくやり直し
(E24)	—	カニューラやチューブが折れ曲がっていたり、つぶれたままの状態になっている	カニューラやチューブの折れ曲がり、つぶれの確認
エラーコードなし	—	本装置が始動期間中（酸素濃度が規定の濃度到達後、お知らせ表示が緑色に変わる）	3分程度待機

液晶画面（エラーコード）	音声メッセージ	原 因	処 置
(E25)	連絡先に電話してください。	酸素濃度の低下	「連絡先」に連絡
(E23)	—	一定時間呼吸を検知していない	●カニューラ等が本装置から外れていないか確認 ●カニューラやチューブの折れ曲がり、つぶれの確認 ●カニューラを正しく装着 ●鼻で呼吸 ※一定時間呼吸を検知しない場合は、オートデマンド機能により間欠的に酸素を供給します
(E09)	—		
(E19)	バッテリーの残量が少なくなりました。コンセントに接続または予備のバッテリーに交換してください。	●バッテリーの残量が低下している ●外部からの電源供給がない	●直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備のバッテリーに接続 ●停電の場合等は、医師からの指示に従って、酸素ボンベ等の代替酸素供給源に切り替え
(E22)	バッテリーを接続してください。	バッテリーが接続されていない	バッテリーを正しく接続
(E27)	カニューラやチューブが外れていないか確認してください。	酸素取出口にカニューラやチューブが接続されていない	カニューラ等を正しく接続
(E20)	装置の温度が高めです。装置が物で覆われていないかなど確認してください。	●空気取入口や排気口が塞がれている ●使用温度範囲を超える高温の場所に設置されている	●吸排気に支障がないように空気取入口や排気口が塞がないように空間を確保 ●機台の温度が下がる場所へ設置。以下のような場所に設置しない。 ・火のそば ・ストーブのそば ・直射日光の強いところ ・炎天下の車内 ・暖房機の風が直接当たるところ
(E21)	—	バッテリーが一時的に充電できない状態	室温が5℃以上、35℃以下の場所にしばらく置いてから、再度充電。半日経っても充電が再開されない場合は「連絡先」に連絡
	—	運転スイッチを押しても動作しない。	●バッテリーの残量がなくなり、本装置が起動できない ●本装置が使用環境範囲または保管環境範囲を外れている ●本装置内部の異常 ●直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備のバッテリーに正しく接続 ●しばらく使用環境範囲に置いてなじませてから運転 ●「連絡先」に連絡

●その他の場合

本装置が以下の状態になった場合は、本装置を停止し、すぐに本装置をコンセントやシガレットライターソケットから取り外してください。バッテリーは本体から取り外してください。その後で、「連絡先」に連絡してください。

- 落下、転倒により、強い衝撃が加わった。 ●本装置内部に水等が入った。 ●本装置から煙が出ていたり、異音や異臭がする。
- バッテリーの使用、充電、保管時に異臭、発熱、液漏れ、変色、変形その他今までと異なることがある。
- 充電中に、満充電までの時間の目安を超えても充電が完了しない。